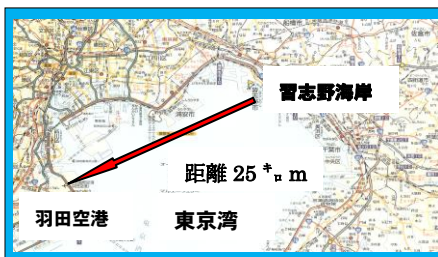


世界初 超高感度機能搭載ナイトスコープ Super Night Vision

習志野海岸から 25 km先の闇夜の羽田空港、映像で捕捉



CYB-1000

概要

闇夜の中の侵入者、密入者を検知することは極めて困難だったが、「超近赤外線ナイトスコープ」を使用する事で、カメラ単体（投光器等不要）で闇夜でも 50m～25km 先の映像を鮮明に描写する事に成功。

国家安全保障の根幹をなす重要な国境警備をはじめ、テロ、盗難対策の危険性がある港湾、空港はもちろん、原子力発電所、石油精製施設など、幅広い現場での利用を期待している。

従来の製品は投光器を必要するため、撮影距離約 100m が限界であったのに対し、当社の「超近赤外線ナイトスコープ」は投光器などが不要で、闇夜でも 50m～25km 先の映像捕捉ができる。

赤外領域の製品であるため、闇夜、悪天候、霧、煙の影響を受けないなどの特性もある。投光器用電力ゼロの省エネカメラとして、昼夜を問わず、あらゆる監視現場での活躍を目指すとしている。

『超近赤外線ナイトスコープ』 [CYB-1000] の特徴

- 1/3 インチ CCD イメージセンサー使用、感度は従来品の約 10 倍。
- カメラ最低照度は 0.0003Lux F1.2 近赤外光領域感度波長が、1300nm まで到達。
- 自然界等に存在する赤外線を光源とし、長距離観測が出来る。
- 補助光源が不要の為、投光に関する電力が不必要。省エネカメラとして遠距離観測が可能。
- 使用しているレンズの明るさは F=5～6.3、画角 12° ～ 5° レンズ直径 86mm、焦点は 200～500mm、絞り羽根枚数 9 枚、レンズ構成 10 群 13 枚 全長 580mm。
- 超近赤外線カメラの解像度は、水平解像度 600TVL 本を実現。
- 超近赤外線カメラの観察距離の設定は 50m～25km。
- 液晶モニターは解像度 1024×600 輝度 250cd を採用。

価格 950,000 円 [消費税別]

サイ・アイ株式会社
〒135-0002 東京都江東区住吉 1-5-5-101
TEL 03- 3635-2891 FAX 03-3635-2892